

安心の設計

介護、医療、子育て、老
るご意見・疑問をお寄せ
メールansin@yomiuri.co.jp
ファクス03・3217・9951

認知症 いろいろは

2

初期に専門医の診断を

家族や自分自身が「認知症
かもしれない」と思ったら、
どの病院で、何科を受診すれ
ばいいのでしょうか。

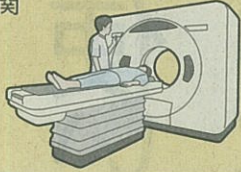
アルツククリニック東京の院
長で、認知症専門医の新井平
伊さんは「脳内に血腫がで
る病気やうつ病、栄養障害な
ど、認知症と間違いやすい治

療可能な病気もあります。初
期に適切な診断を受けること
が大事」と話します。

具体的には、「もの忘れ外
来」といった名前で専門窓口
を設けている医療機関や、各
都道府県にある認知症疾患医
療センター、日本老年精神医
学会や日本認知症学会が公表

「認知症かな?」と 思った時の受診先

- 「もの忘れ外来」などの専門外来
- 認知症疾患医療センター
- 日本老年精神医学会や日本認知症学会が公表する専門医
- かかりつけ医から紹介された地元の医師
- 認知症カフェなどで聞いた当事者、家族の評判が良い医療機関
- 地元の地域包括支援センターから紹介された医療機関



している専門医などです。
信頼できるかかりつけ医
や、最寄りの地域包括支援セ
ンターに近くの専門医を紹介
してもらおうのも良いでしょ
う。当事者や家族が参加す
る「認知症カフェ」などで、
評判の良い地元の医療機関を
聞くといい手もあります。

診断は、本人や家族への問
診や、記憶力や判断力を調べ
る簡単なテスト、血液検査に
加え、MRI(磁気共鳴画像)
やCT(コンピュータ断層
撮影)といった脳の状態を調
べる装置で、萎縮や出血な
どがないかも確認します。
「いつからどのような症状
が出たのか」「変化は急だっ
たか」「症状が出る頻度や時

間帯」などについて、整理し
てから臨むと良いでしょう。
認知症が疑われる家族を医
師にみてもらいたいと考えて
も、本人が受診を嫌がるケー
スも少なくありません。そう
した場合は、夫婦間よりも、
娘や息子、孫が「いつまでも
元気でいてほしいから」とお
願いとすると、納得してくれ
ることも多いそうです。

かかりつけ医から「念のため」と紹介してもらおうのも、
効果的かもしれません。「自
分が心配だから調べたい。一
緒について来てほしい」と頼
んで、夫婦で一緒に受けるこ
ういう方法もあります。
糖尿病や高血圧など、他の
病気の検査と偽って連れて行

うつ病や栄養障害 間違いやすい病気も

日付や場所など答える

長谷川式簡易知能評価スケール

認知症の診断の際に行われる記憶
力や判断力のテストとは、どのよう
なものなのでしょうか。

代表例として知られるのは、「長谷
川式簡易知能評価スケール」と呼ば
れるものです。今日の日付や自分が
今いる場所を答えたり、簡単な計算
をしたりといった、ごく簡単な内容
です。時間は10分程度で終わります。

30点満点で、20点以下の場合、認
知症の疑いが強くなります。テスト
はあくまで診断の補助となるもの
で、普段の生活の様子の聞き取りな
ど、問診が最も重要な判断材料にな
ります。

く方法は、信頼関係を崩すお
それもあると、あまり勧め
られません。
早期に受診することは、治
る病気を見落とさないうえで
重要ですし、認知症のタイプ
によっては進行を遅らせる薬
もあります。認知症になる手
前の軽度認知障害(MCI)
のうちに見えれば、運動
や食事習慣の見直しなどで、
認知症への進行を防げる可

能性もあると言われていま
す。
「高齢だから仕方がない」
と諦めて、認知症と思われ
ても診断を受けていない人も
いますが、新井院長は「治る病
気を見落とす可能性がある」
とアドバイスしています。
(田中ひろみ)

*次回は8月11日に掲載予
定です。